



たいさんぼく



環境に合わせる力 環境を選ぶ力

校長 森 信行

夏季休業期間が終わり、今日から子どもたちが学校へ戻ってきました。各教室では、休み中に取り組んだ作品の紹介や、「どんな過ごし方をした」発表をしていました。

保護者の皆さんや地域の皆さんは、いかがお過ごしだったでしょうか。子どもたちのために楽しいイベントを催された家庭もあったと思いますし、地域では3年ぶりに朝のラジオ体操が実施されたり、その他の行事が行われたりと、子どもたちにとっても、家の外に飛び出す機会が増えたのではないだろうかと推察しています。また、子どもたちの思い出作りのためにご尽力いただいた方々には、大変感謝申し上げます。

久しぶりに感染症のことがトップニュースにならない代わりに、記録的な猛暑や豪雨による影響がメディアでは連日報じられています。それらは画面や活字を通してだけではなく、私たちの実生活でも大きく実感できるものになっています。

本校でも、連日の猛暑の影響で校庭の芝生の一部が「枯れた」状態になりました。その後の断続的な降雨により生育状況は元に戻りつつありますが、厳しい気象条件の下で植物を育てていくことの難しさを感じています。

植物は根付いた場所から動くことができません。ここが人の成長と大きく違う点だと言われています。そんな植物は二つの生き方を両立させています。

一つは、自らが生息する環境の条件など、変えられないものは「受け入れる」。もう一つは、自分の体や成長の仕方など、変えられるものは「変える」。特に「雑草」と呼ばれる草花は変化する能力が高く、茎を縦に伸ばすか、横に広げるか、臨機応変に、したたかに成長するという（稲垣栄洋著『「雑草」という戦略』日本実業出版社）

今日から12月23日（土）まで、約4か月間の登校期間が再開（途中で秋季の休業はありますが）しました。生活リズムの変化や暑さへの耐性について、学校生活に馴染むまでに少々の時間を要する子もいるかもしれません。

学校では7月までと同様に、熱中症指数が「危険」領域（またはそれと同等）のときは屋外活動をいったん休止する場合も含めて、子どもたちの体を気象状況も含む環境に慣れさせていきます。十分な睡眠による休養の確保や食生活を含む生活リズムの確立は、ぜひとも各ご家庭のバックアップをお願いいたします。

その中で、時に植物の成長のように環境に合わせていたり、または植物にはない行動力を生かして、環境を自分で選んだりしながら、新しいチャレンジを始めていこうと思っています。今後も子どもたちへの励ましをお願いいたします。

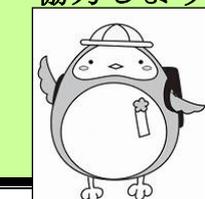
今年度の重点目標

- 9月の生活指導目標
- 9月の安全指導目標
- 9月の保健指導目標
- 9月の給食指導目標

自分が大切

- ・あいさつをしよう
- ・きまりを守ろう
- ・協力しよう
- けじめをつけた生活をしよう
- 右側を静かに歩こう
- 規則正しい生活をしよう
- 食べ物の働きを考えよう

みんなが大切



8・9・10月の行事予定

28	月	B時程4校時まで 授業開始 朝会 かがやきタイム始1年 避難訓練 わかば指導始
29	火	B時程4校時まで わかば探検1年
30	水	B時程4校時まで わかば探検1年
31	木	B時程4校時まで 鶴牧中学校体験授業6年
1	金	モーニングプラス5・6年 委員会活動⑤ 給食始 計測5年 小中連携あいさつ運動
2	土	
3	日	
4	月	朝会 わかば指導始 ふたば学級宿泊学習事前健診
5	火	全校一斉朝読書 ふたば宿泊学習(6日まで)
6	水	モーニングプラス1・2年 安全指導日
7	木	モーニングプラス3・4年 かがやきタイム始 集会 しばちゅんたタイム1・5年
8	金	モーニングプラス5・6年 クラブ活動⑥
9	土	芝生管理作業 ボーイス/4-1/2-1
10	日	
11	月	朝会 しばちゅんたタイム3・6年 生活習慣病検診5年
12	火	全校一斉朝読書 しばちゅんたタイム2・4年
13	水	B時程4校時まで モーニングプラス1・2年 父母教イベント「かけっこ教室」
14	木	モーニングプラス3・4年 音楽集会
15	金	モーニングプラス5・6年 運動会係打合せ① 運動会時程始
16	土	B時程4校時まで 土曜授業日 終業式 エコスポ祭り 芝生の日
17	日	ブリリア祭り(合唱団参加)
18	月	敬老の日
19	火	振替休業日
20	水	秋季特別休業日
21	木	
22	金	
23	土	秋分の日 芝生管理作業 おやじの会/4-2/2-2
24	日	
25	月	始業式
26	火	全校一斉朝読書 クラス遊び わかば面接終
27	水	1～4年は4校時まで モーニングプラス1・2年 委員会活動⑥ 芝生管理作業体験4年
28	木	モーニングプラス3・4年 集会
29	金	モーニングプラス5・6年 運動会係打合せ②
30	土	芝生管理作業 サッカー/4-3/2-3
1	日	
2	月	朝会 全校練習①
3	火	全校一斉朝読書 鶴中職場体験(5日まで) 全校練習②
4	水	安全指導
5	木	集会
6	金	運動会前日準備 リハーサル
7	土	運動会

予定下校時刻	A(月・火・木)	B(水・金・土)
4時間授業給食なし	-	12:15
4時間授業給食あり	13:20	13:05
5時間授業	14:35	14:05
6時間授業	15:20	14:55
7時間授業	-	15:40

授業時間	月	火	水	木	金
1年	4	5	5	5	5
2年	5	5	5	5	5
3年	5	6	5	6	5
4・5・6年	6	6	5	6	7

着任のお知らせ

保護者の皆様にはご心配をおかけしていましたが、8月1日付で、梶山 一枝教諭が2年3組の担任として着任いたしました。どうぞよろしく願います。

いじめ防止対策と不登校対策について

生活指導主幹 大島 順一郎

すべての教職員が、「いじめはどの児童にも、どの学校においても起こりうる、誰もが加害者にも被害者にもなり得る」という認識に立ち、ご家庭や地域と連携して、いじめの未然防止と早期発見・早期対応、そして解決へと結び付けていくことが、本校のいじめの防止の基本的な考え方です。

不登校対策としては、児童が不登校になってしまう前に、学年の教員や校長と情報共有をしながら手立てを考え実行しています。不登校となってしまった場合には、ご家庭での状況を伺いながら、オンラインでの接続や別室での登校など、あらゆる手段を視野に入れて、個別に対応しています。

いじめの防止対策と不登校対策には、学校とご家庭との連携が欠かせません。何かお子さんの様子で気になることがあれば、いつでもお気軽にご連絡いただければ幸いです。お子さんが安心して、楽しく学校生活を送ることができるよう、ご家庭とスクラム組んで行ってきたいと思います。

「伝え合う力」を育てる授業づくり

研究主任 主任教諭 平井 智也

本校では、国語科を通して「伝え合う力」を育てる授業づくりについて研究を行っております。研究で目指している具体的な児童の姿は以下の通りです。

- ・他者との関わりを通して、多様な考えを認めることができる児童
- ・ゴールイメージをもって、思いや考えを伝え合うことができる児童
- ・伝え合いを通して、思いや考えを深めることができる児童

自分の思いや考えを自己満足的にただ伝えるのでは、相手に上手く伝わらないばかりか、よい人間関係を構築することは困難です。まずは、相手が伝えたいことは何か、自分の考えとの違いは何か、を考えながら聞き、自分の考えと異なる点を肯定的に受け止め、認めていくことが大切だと考えております。このような、伝え合うことの土台を構築しながら、伝え合いを通して、自らの思いや考えを深めていくことができるように、「伝え合う力」を育てることを目指して研究に取り組んでいます。